



真鍋支部会報  
第6号

令和6年3月1日

茨城県立土浦一高・進修同窓会

# 真鍋支部

発行

茨城県立土浦一高  
進修同窓会・真鍋支部

発行人

真鍋支部支部長 高山了  
ホームページ

<https://manabesibu.jimdofree.com>



令和5年10月13日(金)母校3大行事の一つ「歩く会」。行方市ふれあいランドを朝8時から24km 歩きゴール(撮影高山)



## 真鍋支部長ご挨拶

第9代支部長 高山 了 (高18回卒)

この度、2期4年間、真鍋支部の発展に尽くされた清水浩前支部長(高13回)の、支部活動若返りの強いご意向で、支部長を引き継ぐことになりました。宜しくお願い致します。

私は一高卒業後土浦を離れ、大学企業勤務と首都圏生活。定年後真鍋に戻りましたが、42年振り。地元の仕事は何も知りません。10年程前、近所の飯村相談役から、支部総会で「シルクロード自転車旅」の話を頼まれ、真鍋支部と初めて出会いました。

そこでお会いした当時の小野支部長から幹事を要請されました。しかし、同窓会は無くては誰の生活にも支障はありません。真鍋支部活動は、「誰の為に何をするのか?」率直に疑問を話し意見交換。2年後、平成29年に幹事をお受けしました。

人生において出会いとご縁は大変重要です。そこで支部活動の理念を「同窓生が『繋がり、広がり、楽しむ出合いの場』を提供させて頂く」とし、役員はそれを実現する裏方、おもてなしに徹するとしました。「対等で上下・利害関係なく自由」、「政治・宗教・商売は持込まない」とし、何より「二人ボッチを出さない」をモットーに開かれた支部活動を再開しました。

アイシンシユタイン曰く、「常識とは18歳までに身に着けた偏見のコレクション」。一高生として培った多様な常識に、時空を超え再び出会ってみませんか。「多様な個性と経験に出会い、世界を広げ、元気がでる支部活動」、皆さんと築いていきましょう。

## 令和6年5月 真鍋支部総会・懇親会のご案内

日時:2024年5月12日(日) 11:00~15:00 (ウエルカム演奏11:15、総会12時)

場所:ホテルマロウド筑波 飛天の間(2階)

落語:好文亭梅朝(佐藤弘道(高31回))

ウエルカム演奏:渡辺大輔(高51回・ケーナ&ギター)

今井美樹(ゲスト・二胡&ピアノ)



# 令和5年度 真鍋支部 総会・懇親会

令和5年5月28日(日) 11:00~15:30 於:ホテルマロウド筑波

真鍋支部はコロナ禍3年間対面での総会・懇親会を中止しました。令和5年5月、4年振りに開催。当日欠席者が数名いましたが、30歳台から米寿(飯村相談役)までの男女99名が参加。コロナ前ご参加の高齢者が、20名以上ご逝去や体調不良等でご欠席。コロナ禍での3年間空白の影響の大きさを実感しました。一方初参加者が34名もあり盛上がった会となりました。

総会では、武井同窓会副会長、よぎ新校長よりご挨拶頂き、次いで、役員改選の審議。コロナ禍含め2期4年間に渡り真鍋支部の発展に尽くされた清水浩・第8代支部長(高13回)が、支部活動若返りの強いご意向で、川島(高13回)・小松崎(高14回)両副支部長と共に退任し相談役になりました。

新支部長に高山了(高18回)、副支部長に山口貴士(高23回)、海老原一郎(高24回)両氏、初の女性幹事として齊藤憲枝(高18回)を選任。幹事も全体で4名減の8名で全員が役割を担当。名前だけ幹事はなく、スリムで筋肉質の10歳程若い体制になりました。

懇親会では、新設つくば支部の古徳支部長ご挨拶、江田麻裕子さん(高34回)の講演、初参加者の自己紹介等で、参加の皆様も楽しめました。当日の詳細を以下にご紹介します。お楽しみ下さい。



清水支部長挨拶

司会進行  
塙幹事

開会の辞  
川島副会長

総会は、物故者への黙祷から開始。それぞれの席は、「人ボツチ」がない様に、同期、同じ地域など何かしらご縁があるように配置。ゆっくり語り合いながら、楽しむことができる様に、参加者一言近況記載の資料も配布しました。



会場では、プロのケイナ演奏家の渡辺大輔さん(高51回)、ピアノ演奏者の根木マリサさん(高58回)によるウエルカム演奏でお出迎え。この演奏を楽しみにしている方も多かったです。

総会  
(12:00~12:30)



進修同窓会ご挨拶  
武井秀一副会長



母校校長ご挨拶  
よぎ新校長



高山幹事長



天谷幹事

総会審議は、高山幹事長から、事業報告、天谷幹事から、会計報告、本橋監査役から監査報告がありました。また、役員改選があり、高山新支部長が選出され、合わせて、新任、役職変更、退任人事が承認されました。



本橋監査役



海老原  
新副支部長

海老原新副支部長の閉会の辞で、総会は終了。続いて、講演会演者の江田麻裕子さんについてご紹介がありました

講演  
江田麻裕子さん(高34回)

コーチ、心理カウンセラー、心理相談員、看護学校講師など、多彩な活動をされ、今回は「男性脳・女性脳の違いによるコミュニケーション」と題して講演いただきました。よくしゃべる女性脳、寡黙な男性脳、その違いを認めてこそ、お互いに理解できることがよくわかる講演で、まさに今の時代に合ったタイムリーな内容でした。



懇親会 (13:10~15:30)

講演会の後は、お待ちかねの懇親会です。山口新副支部長の司会で、小野顧問の乾杯、座は和んで、歓談の輪が広がり、懇親会が始まりました。冒頭、恒例の支部交歓で、新設つくば支部からご挨拶。



支部交歓挨拶  
古徳つくば支部長



乾杯  
小野顧問



司会  
山口新副支部長



女性も多い真鍋支部&高18回の5卓。

出席者の最高齢者として、米寿を迎えられた飯村相談役(高5回)からご挨拶をいただきました。  
又、席配置は一人ボッチにならないように、同期や同地域別にテーブル着座。



斎藤幹事から花束で祝福



よぎ新校長も積極的にテーブルを回り、参加者と懇親を深めていました。



初参加者の皆様に一言自己紹介をして頂きました。  
講演者江田さん同期・高34回の1卓

今回は、感染対応として食事を個別の中華弁当としました。後から温かい料理が出てきて美味しくいただきました。又、女性会員や34名もの初参加者の出席が多く、大変賑やかな懇親会となりました。



最後は、応援指導部OBの酒井さん(高33回)、内藤さん(高61回)がリード、渡辺さん、根木さんの演奏をバックに全員で校歌斉唱。海老原副支部長の中締めで、楽しい時間も無事終了しました。

### 第4回真鍋支部親睦ゴルフコンペ

令和5年10月27日、秋晴れの日に第4回真鍋支部親睦ゴルフコンペを昨年に引き続き行方市のノースシヨアカントリークラブにて開催しました。

爽やかな青空のもと、4組13名のゴルフ好きがアウト・インコースに分かれながら同時にスタートしました。各組共に先輩後輩を交え、卒業年度も異なりますが、それはそれ勝負となれば気合いも入りながらのプレーとなりました。北浦を眺める高台に、ナイスショットのかけ声が響いて、和やかな楽しいラウンドでした。

表彰式では、参加者全員に賞品が手渡され、川島顧問が2年連続優勝をほたし、ユーモアを交えながらスピーチを披露されました。楽しいラウンドの名場面を振り返つてのコメントに花も咲き、親睦ゴルフの目的を十二分に果たしました。

秋の夕暮れ、次回の再会とお互いの健康を気遣いながらの散会となりました。  
幹事：埴佳樹(高26回)・吉田和司(高21回)



### 母校土浦一高の1年間

同窓会総会・一高3大行事フル再開。

### 進修同窓会総会・周年祝賀会



令和5年4月29日(土) 於:土浦一高・体育館  
毎年4月に、進修同窓会総会と周年祝賀会(卒業15・25・40・50・60周年)が行われます。大野会長から退任される中澤校長への感謝状贈呈。

### 一高祭(第77回)



毎年6月の第1土・日に開かれる一高祭。今年は4年振り制限なしのフル開催、更に高校3学年、附属中3学年の全6学年揃つての初開催。初日雨にも拘わらず8千人超の来場者と大盛況。

### 歩く会

10月13日朝8時に行方市ふれあいランドの出發式に、よぎ校長が自転車で駆けつけスタート。



全員24kmを無事に歩き切り、ゴール直前一高脇の国道6号を歩き、日本館前でよぎ校長が出迎える。

### 高校野球県予選・第1戦快勝



令和5年7月9日 県予選  
第1戦:対石岡一高6:5で接戦を制す! 第2戦は敗退。

### 栗原権右衛門氏(高19回)「旭日中綬章」を受章

真鍋支部会員(小山崎)の栗原氏が令和5年秋の叙勲で、日本の産業振興への貢献で受章されました。



電子顕微鏡の日本電子(株)の社長を2008年より、会長に2019年に就任し現在に至る。

### 飯村相談役(高5回)「軌道」上梓



高校教師40年の自叙伝「軌道」を今年1月上梓。特に教師として20年、同窓会役員として25年の土浦一高関係、日本館保全・公開に係る話は貴重。

### メールアドレス「登録のお願い」

真鍋支部は、年会費無し、総会・懇親会会費7千円のみで運営しています。郵送物は評議員によるポステイング、会報のネット印刷、デジタル化推進等で徹底した経費節減をしています。一人でも多くの皆様の「メールアドレス登録」は、支部活動の継続上大変重要です。是非左記にメールで登録お願い致します。

koranji21@com.home.ne.jp (高山)

### 真鍋支部公式HP

支部会報、総会報告、活動速報など交流の場を広める「真鍋支部公式ホームページ」を開設。

「土浦一高 真鍋支部」検索で入れます。

<https://manabesibu.jindofree.com>

### 編集後記

昨年までの会報は、主に高山幹事長が編集作業に携わっていましたが、今回から会報担当幹事の久保が微力ながらお手伝いすることになりました。今回4年ぶりに会員の皆様が増える総会の開催となりましたが、同窓会活動の意義について改めて考えさせられました。本当に今回開催できて感無量です。(久保)